

加盟団体各位

(公社)全日本アーチェリー連盟

理事長 田 中 伸 周

(公 印 省 略)

2026 年度ペアボウ部門の大会構成に関するお知らせ

平素より本連盟の事業運営にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

2026 年度の大会構成に関し、連盟に事実確認の問い合わせがありましたので、本連盟の方針とその経緯を下記のとおりお知らせいたします。

1. ペアボウ部門の大会構成について

2026 年度より、「全日本ターゲット選手権大会」および「全日本社会人ターゲット選手権大会」のペアボウ部門を一本化し、新たに『全日本ペアボウアーチェリー選手権大会』として開催することといたしました。

この変更は、以下の状況を踏まえて検討を重ねた結果です。

- ペアボウ部門がターゲット競技に加わった以降の過去 5 大会において、全日本ターゲット選手権のペアボウ部門に高校生・大学生の参加が全くなかったこと
- 社会人大会との参加層の重複により、両大会の独自性が確保しづらい状況であったこと
- 申請基準点や取得スターバッジの緩和を行っても参加定員に満たない状況が続いていたこと
- ペアボウ競技の普及を進め、より参加しやすい全日本大会を目指すこと

これらを総合的に判断し、一本化が競技者の皆様にとってより良い形になると考えております。

2. 説明の経緯と情報共有のお願い

本件につきましては、2025 年 12 月 6 日に開催した全国事務局長会議にて、方針をご説明しております。参加基準点やシード選手などの詳細は現在調整中であり、例年どおり年度末に発信される「主要競技会出場選手選考方法」にて正式にお知らせいたします。

また、事務局長会議では本件以外にも、各加盟団体に関わる重要な事項を多数取り扱っております。つきましては、ご参加いただいた事務局長の皆様に、会議内容を所属団体内の理事会等で共有していただけますよう、改めてお願い申し上げます。

地域の選手や関係者の皆様に正確な情報が行き届くことは、競技運営を円滑に進めるうえで大変重要です。本連盟としても、皆様とともに丁寧な情報伝達に努めてまいりたいと考えております。

3. おわりに

ペアボウ競技は近年大きく広がりを見せており、本連盟としてもその発展を大切にしております。

今回の一本化が、より多くの選手が参加しやすい環境づくりにつながることを願っております。

今後とも、競技者の皆様および関係各位のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上